

## 2月10日(金)レベルI研修 看護観の発表を行いました

「その人らしさを支える看護とは」について、1年間の看護を振り返り自身の思い、考えを発表しました。



◀「その人らしさ」とは  
今まで生きてきた環境や考  
え方という人生観から生ま  
れた個性だと考えます。



患者さんが主体的に生活できる  
よう支援することが  
その人らしさを支える看護に  
つながると思います。

意見交換では、他者の発表を聞いて、もっと知りたいと思ったことや疑問について質問することができ活発な意見交換ができました。意見交換することで、新たな気づきや学びになり、さらに看護観を深めたいと研修者は言っていました。

### 担当者からの言葉

勉強することが山ほどあり、悩みやもどかしさもあったと思いますが、1年間よく頑張った！と、自分と仲間を讃えましょう。皆さんの成長を身近で感じられる機会をいただき、感謝します。

手術室 進藤

入職してから一年、様々な研修を通して安全な看護技術を提供することや患者さんを尊重すること、自分自身の看護の在り方を考えて実践することが出来ました。看護師1年目の学びは今後の看護の礎になると思うので患者さんとの関わりとその関わりを常に自分で振り返ることを大切にしてください。

地域包括 飯田

レベルIはほぼ毎月研修がありました。技術については動画作成などもし、研修後も活用できるようにできたことは、研修者にとって復習がしやすかったのではないかと思います。呼吸のフィジカルアセスメントは来年度にもつながることなので、病棟でしっかり実践してほしいと思います。最後の看護観では活発に意見交換もでき、「その人らしさ」「支える看護」について考えられたと思います。患者さんのケアの振り返りなど2年目になっても、その都度行ってほしいと思います。

B-5 足立